



第12期(2011年3月期) 第2四半期決算説明会

2010/11/18

modulat

モジュレ株式会社 (JASDAQグロース : 3043)

<http://www.modulat.com/>

目次

◇ 2011年03月期・第2四半期の総括	・・・ 3p
◇ 2011年03月期の見通し	・・・ 4p
◇ 財務諸表：損益計算書	・・・ 5p
◇ 財務諸表：貸借対照表	・・・ 8p
◇ 財務諸表：キャッシュフロー計算書	・・・ 9p
◇ 売上高の推移	・・・10p
◇ 売上総損益の推移	・・・11p
◇ 営業損益の推移	・・・12p
◇ 当期純損益の推移	・・・13p
◇ その他指標の推移	・・・14p
◇ “つ良い企業”への課題	・・・15p
◇ お問い合わせ	・・・16p

2011年03月期・第2四半期の総括

業績予想を修正、売上・利益共に期首予想を上回る

厳しい経済環境が続くなか、本業集中によって堅実に利益を計上。商品売上も比較的堅調に推移し回復傾向。コスト適正化効果等もあり、期首予想を上回る。期末業績予想も修正。

ITサービスは順調、継続サービス契約額は一時的に微減

本業（継続ITサービス）への集中により一過性ビジネスの顧客が減少するも継続ITサービスは順調。ITサービス比率は売上高で70%超、売上総利益で80%超と堅実に推移。年間継続サービス契約額は主要クライアントでサービスエリアの入替等で若干減。

当社株式の上場維持について

上場廃止基準に該当しないと判断され、2010/10/09付で監理銘柄(審査中)の指定が解除される。経営体制の大幅な強化を実施済み。(長期間にわたり多大なるご心配をお掛けいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。)

2011年03月期の見通し

巡航速度での堅実な収益構造を獲得

景気持ち直しも見えつつある現在、現在の巡航速度での収益構造を維持拡大し、業績予想の達成に全社一丸となり取り組む。GC懸念も外れ、より安定した財務基盤を獲得しつつ、中期の成長戦略を策定予定。

ITサービス、継続サービスへの更なる特化

競争力のある継続ITサービス契約の長期化、安定化、大型化に挑戦し続ける。お客様企業が求める新しいITサービス(標準化、自動化など)に積極的に取り組む。今後10年を見据えた新しいサービス、次世代の人材育成などに徐々に投資を開始。

堅実でシンプルな経営資産を業績に反映

経営体制の強化、上場企業の信頼を業績へ反映させる方向へ。又、過去のITサービス投資は収穫時期に入る。シンプルな資本構造・業務構造を維持し、早期の復配を目指す。

財務諸表：損益計算書

第2四半期累計期間

	09/11期		10/09期	
	実績	対前年比	実績	対前年比
売上高	581	75.7%	582	--
ITサービス	472	101.3%	419	--
商品	109	36.2%	162	--
売上総利益	156	119.1%	155	--
ITサービス	141	135.6%	132	--
商品	14	51.9%	23	--
販管費	99	62.3%	121	--
営業損益	57	--	33	--
経常損益	52	--	37	--
当期純損益	62	--	36	--

*決算期変更により、前第2四半期累計期間と当第2四半期累計期間は、対象期間が異なっております。そのため、対前年比を省略しております。

通期

(百万円)

	10/03期		11/03期	
	実績	対前年比	予測	対前年比
	978	--	1,111	--
	785	--	833	--
	192	--	277	--
	262	--	307	--
	239	--	265	--
	23	--	42	--
	166	--	242	--
	96	--	65	--
	93	--	68	--
	57	--	60	--

*10/03期は、決算期変更により、10ヶ月決算となっております。そのため、10/03期、11/03期の対前年比は省略しております。

- ◆ ITサービスは順調に推移。商品販売は回復傾向だが今後の不確定要素は残る。
- ◆ コスト適正化計画を継続して実施するも、経営体制の強化等により販売管理費は増加。
- ◆ 営業利益、経常利益、当期純利益は期首予想を上回り堅調。

財務諸表：(ご参考)損益計算書 第2四半期 同期間比較

(百万円)

	09/09期	10/09期	
	実績(参考)	実績	対前年比
売上高	557	582	104.5%
ITサービス	466	419	89.9%
商品	90	162	180.0%
売上総利益	146	155	106.2%
ITサービス	133	132	99.2%
商品	12	23	191.7%
販管費	99	121	122.2%
営業損益	47	33	70.2%
経常損益	45	37	82.2%
税引前損益	4	37	925.0%

*09/09期実績(参考)の数値は、2009年4月～2009年9月累計期間(6ヶ月)の月次試算表を元にした数値であり、監査法人による監査を受けておりません。

財務諸表：(ご参考)損益計算書 11/03期 同期間比較

(百万円)

	10/03期	11/03期	
	実績(参考・12ヶ月)	予測	対前年比
売上高	1,157	1,111	96.0%
ITサービス	940	833	88.6%
商品	216	277	128.2%
売上総利益	310	307	99.0%
ITサービス	277	265	95.7%
商品	32	42	131.3%
販管費	198	242	122.2%
営業損益	112	65	58.0%
経常損益	111	68	61.3%
税引前損益	24	60	250.0%

*10/03期実績(参考)の数値は、2009年4月～2010年3月累計期間(12ヶ月)の月次試算表を元にした数値であり、監査法人による監査を受けておりません。

財務諸表：貸借対照表

	10/03期末		10/09期末	
	金額	構成比	金額	構成比
流動資産	334	32.9	323	26.9
現預金	65	6.5	67	5.6
売掛金	83	8.2	118	9.9
たな卸資産*	123	12.1	67	5.6
その他	62	6.1	69	5.7
固定資産	682	67.1	881	73.1
有形固定資産	322	31.7	527	43.8
(減価償却累計額)	-231		-259	
無形固定資産	70	6.9	79	6.6
投資その他の資産	289	28.5	273	22.7
総資産	1,016	100.0	1,205	100.0

*たな卸資産には、リース投資資産を含む。

(百万円)

	10/03期末		10/09期末	
	金額	構成比	金額	構成比
流動負債	409	40.3	570	47.3
買掛金	39	3.9	44	3.7
1年内返予長借	175	17.3	159	13.3
前受金	111	11.0	244	20.3
その他	82	8.1	121	10.1
固定負債	459	45.2	449	37.3
負債合計	868	85.5	1,019	84.6
純資産	147	14.5	185	15.4
資本金・資本剰余金	408	40.2	408	33.9
利益剰余金 他	-260	-25.6	-222	-18.5
負債純資産 合計	1,016	100.0	1,205	100.0

- ◆ ITサービス用の有形固定資産の取得等により、固定資産及び総資産が増加。
- ◆ 前受金の増加等により、流動負債が増加。
- ◆ 四半期純利益計上により、純資産が増加。

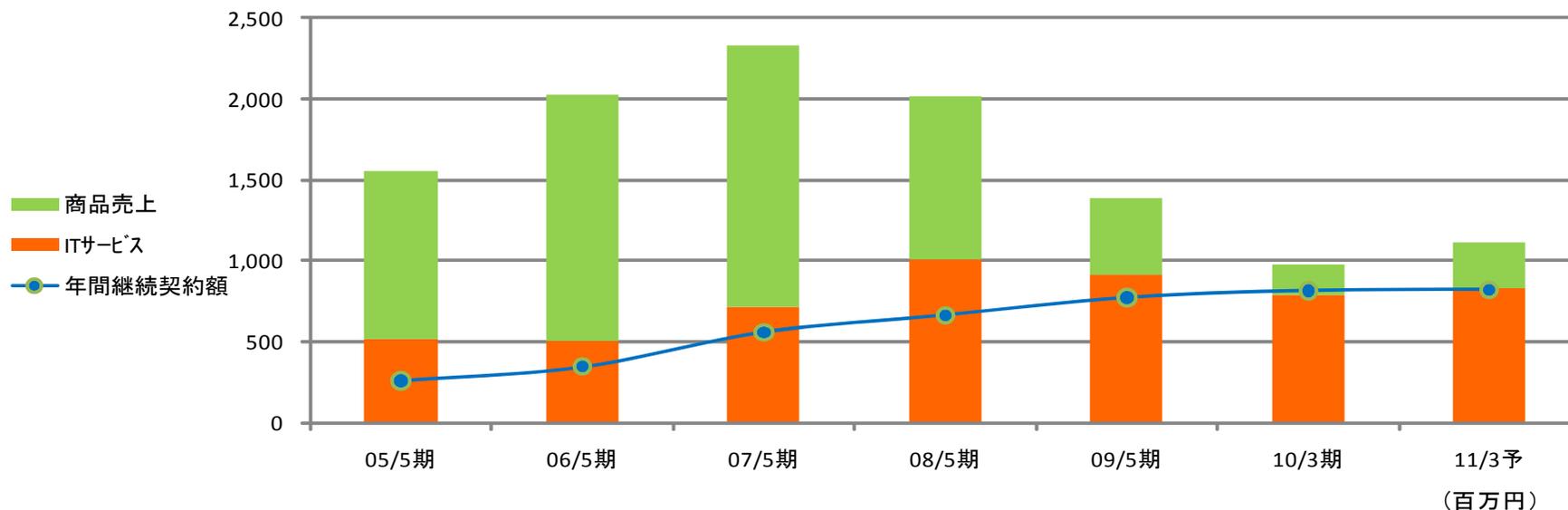
財務諸表：キャッシュフロー計算書

(百万円)

区 分	10/09期	10/03期
営業キャッシュ・フロー	128	-158
投資キャッシュ・フロー	-34	10
財務キャッシュ・フロー	-91	-33
現金及び現金同等物の期末残高	67	65

- ◆ 営業キャッシュ・フロー : 税引前四半期純利益の計上、前受金の増加等により獲得
- ◆ 投資キャッシュ・フロー : 有形固定資産の取得等により使用
- ◆ 財務キャッシュ・フロー : 長期借入金の返済による支出等により使用

売上高の推移



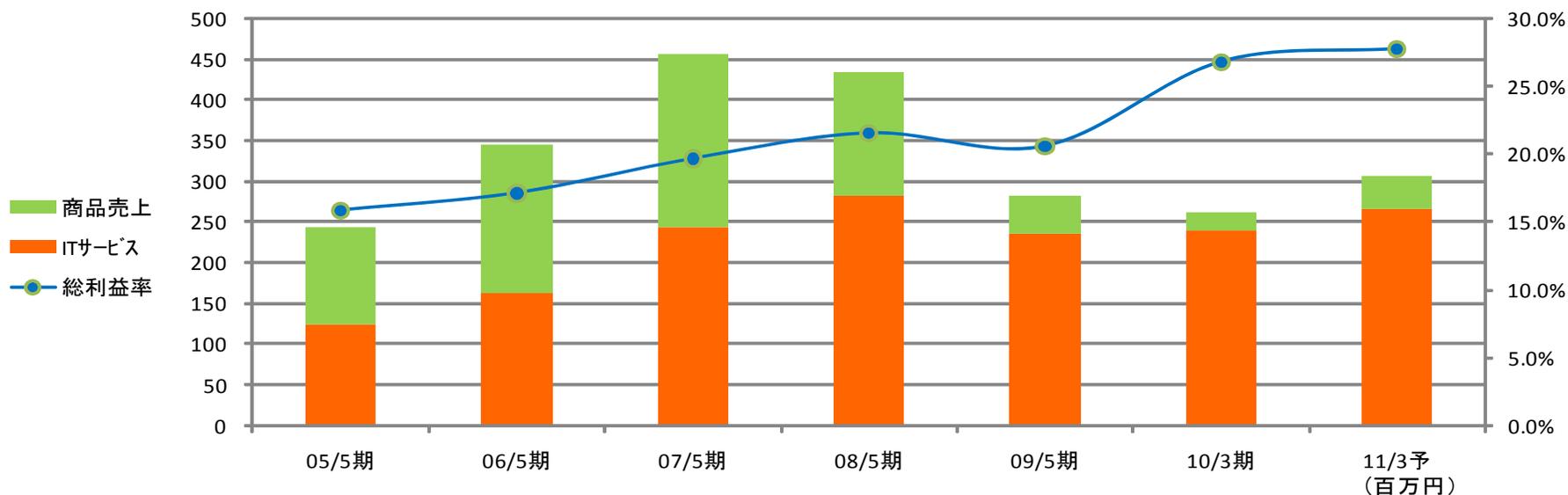
合計	1,550	2,021	2,330	2,017	1,381	978	1,111
	05/5期	06/5期	07/5期	08/5期	09/5期	10/3期	11/3予
ITサービス	509	506	710	1,003	917	785	833
商品売上	1,040	1,515	1,620	1,013	463	192	277
年間継続契約額	258	343	558	663	771	813	821

(百万円)

*10/3期は、決算期変更により10ヶ月決算となっております。

- ◆ 商品売上が若干回復傾向。但し、本業のITサービスへの集中は堅持。
- ◆ ITサービスはリーマン前に近づく。継続ITサービスは堅調で次年度に貢献可能。

売上総損益の推移

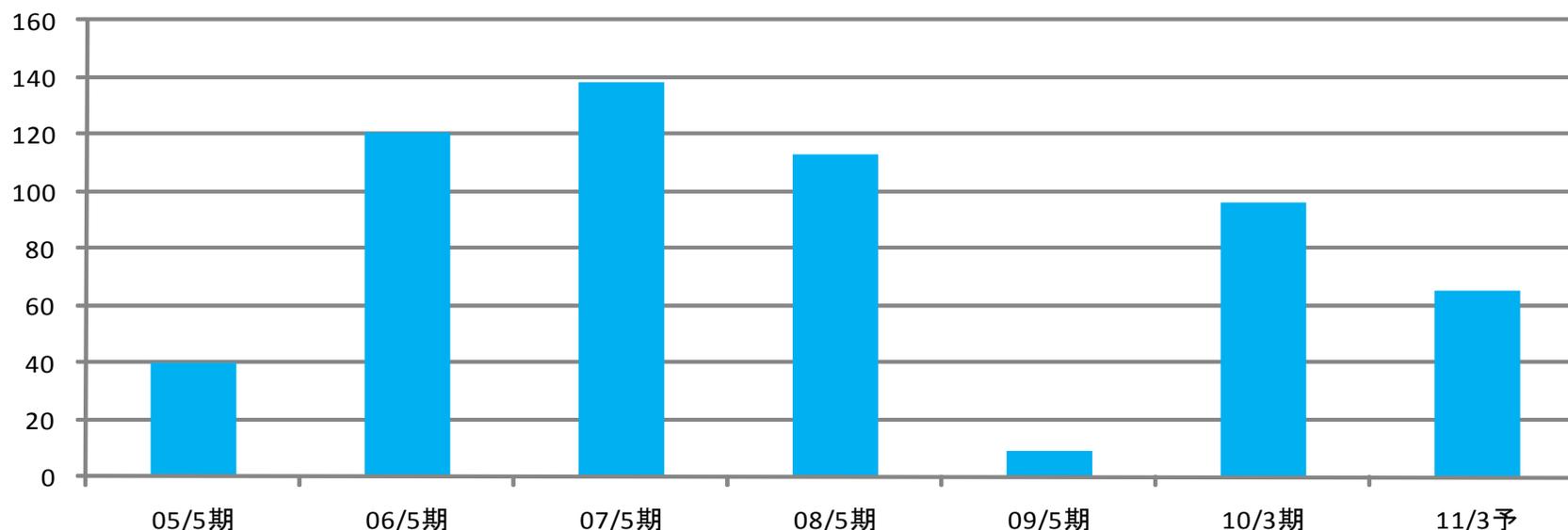


合計	244	346	458	434	284	262	307
	05/5期	06/5期	07/5期	08/5期	09/5期	10/3期	11/3予
ITサービス	125	163	243	283	235	239	265
商品売上	119	182	214	151	48	23	42
総利益率	15.8%	17.1%	19.7%	21.5%	20.6%	26.8%	27.7%

*10/3期は、決算期変更により10ヶ月決算となっております。

- ◆ コスト適正化計画により製造原価(技術部門)は筋肉質へ、総利益率は向上傾向。
- ◆ 売上高を越えるペースで、ITサービスはリーマン前に近づく。

営業損益の推移



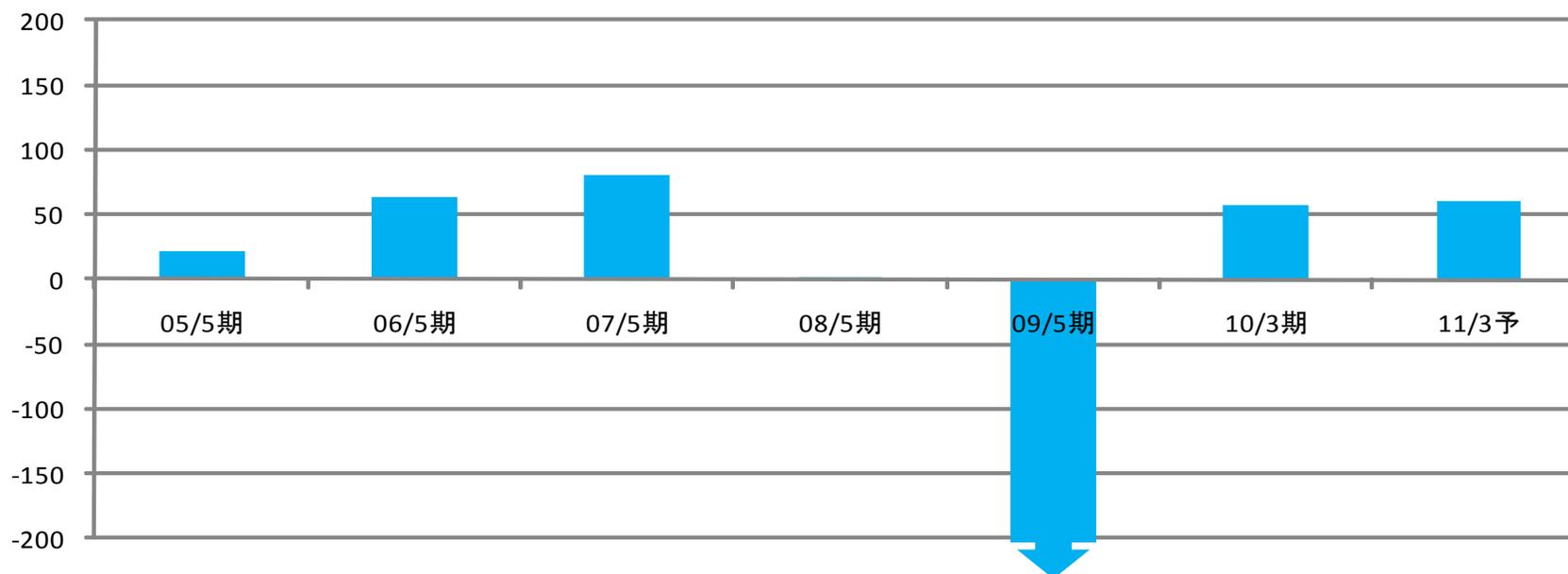
(百万円)

	05/5期	06/5期	07/5期	08/5期	09/5期	10/3期	11/3予
営業損益	40	121	138	113	9	96	65
営業利益率	2.6%	6.0%	6.0%	5.6%	0.7%	9.8%	5.9%

*10/3期は、決算期変更により10ヶ月決算となっております。

- ◆ 経営体制強化等の販管費増で営業利益(及び率)は通常水準へ。来期以降へ寄与可能。
- ◆ まずはV字回復基調を確固たるものへ。(巡航速度での堅実な利益計上後、拡大へ)

当期純損益の推移



(百万円)

	05/5期	06/5期	07/5期	08/5期	09/5期	10/3期	11/3予
当期純損益	21	64	81	1	-459	57	60
純利益率	1.4%	3.2%	3.5%	0.1%	—	5.9%	5.4%

*10/3期は、決算期変更により10ヶ月決算となっております。

- ◆ 絶対額でリーマン前に近づく。来期以降は累積損失解消と引当金の扱いがポイント。
- ◆ まずはV字回復基調を確固たるものへ。(巡航速度での堅実な利益計上後、拡大へ)

その他指標の推移

	02/5期	03/5期	04/5期	05/5期	06/5期	07/5期	08/5期	09/5期	10/3期	10/9期	11/3予
顧客数(社)	16	23	28	28	35	51	69	69	67	57	60
対前年	--	43.8%	21.7%	0.0%	25.0%	45.7%	35.3%	0.0%	-2.9%	-14.9%	-10.4%
年間継続 契約額(百万円)	--	--	217	258	343	558	663	771	813	773	821
対前年	--	--	--	18.9%	32.9%	62.7%	18.8%	16.3%	5.4%	-4.9%	1.0%
社員数(人)	17	24	30	32	36	52	50	41	41	36	37
対前年	70.0%	41.2%	25.0%	6.7%	12.5%	44.4%	-3.8%	-18.0%	0.0%	-12.2%	-9.8%
経常利益率	2.9%	3.5%	2.0%	2.6%	5.5%	6.2%	2.3%	-17.5%	9.5%	6.4%	6.1%
EPS(円)	1,131.69	4,893.05	1,574.06	2,720.13	6,853.98	5,970.68	84.99	△33,552.62	4,191.93	2,697.11	4,381.67
配当性向	—	4.2%	20.0%	20.0%	16.4%	24.8%	—	—	—	—	—

- ◆ “顧客数”は、一過性ビジネスを控えた(本業集中)為に減少。実務上の問題なし。
- ◆ “年間継続契約額”は、主要クライアントでサービスエリアの入替等があり、今年度は伸び率が鈍化。今後も着実に増加する見込みで長期的な安定に寄与。
- ◆ “顧客数”は、コスト適正化計画を経て限界まで効率化。今後は増加傾向。
- ◆ 利益を着実に積み重ね、早期復配を目指す。

“つ良い企業”への課題

事業基盤の堅実な拡大

中長期的には事業規模の拡大には多くのメリットがあり、周辺事業に対し入念な調査・テストを行い事業領域の追加を検討中。営業エリアの拡大も検討。業務提携もゼロからの再開を計画中。

コンシェルジュ育成土壌と利用技術研究への挑戦

単能工的技術者をサービス標準化で多能工へ、そして個別企業ニーズに対応可能なエージェントへ育成する仕組み、利用技術を趣味的ワークや属人性から切り離して事業領域化する為の研究、などと、その為の土壌創りを開始予定。

サービス資産の有効活用、ITの極限利用で、堅実配当を

増加するITサービス用資産を効果的に収益にする長期利用ノウハウで財務基盤を安定させ、また、全お客様・全社員がITスキル保有者である特殊性を利用した効率化や働きやすい環境創りで、堅実な収益のみをベースとした高配当性向企業を目指す。

お問い合わせ

【 I R 窓 口 】

ストラテジック プランニング サービス

E - mail : ir@modulat.com

Tel : 03-3556-2461

Fax : 03-3556-2462

<http://www.modulat.com/>



<本資料お取扱い上のご注意>

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知おきください。